

核燃料サイクル開発機構 第9回オープンセミナー ～ 私達の技術を新製品や新技術の開発にお役立てください～

日時 / 会場:

敦賀市 平成18年9月12日(火) 15:00～16:30/敦賀商工会議所 2F 会議室

福井市 平成18年9月13日(水) 14:30～16:00/福井商工会議所 2F 会議室D

>>>セミナー内容<<<

・雷放電の発生機構と誘雷技術の可能性

今年は今川の実験で雷が電気現象であることを発見し、避雷針を発明したベンジャミン・フランクリンの生誕300年にあたります。

近年、放射線が雷放電の引き金になっていることが分かってきました。

本件では、雷と放射線の関係について最近の研究を紹介するとともに、フランクリンの時代には想像もつかなかった放射線による誘雷技術の可能性についても紹介しました。

・原子力における先進レーザーの応用

原子力機構における先進のレーザー開発とその応用研究として、

1. レーザー同位体分離の開発
2. 応力腐食割れ防止の可能性のある超短パルスレーザー蒸発 について紹介しました。

また、レーザー加工に関する原子力機構の公開特許もあわせて紹介しました。



第9回オープンセミナー

日時／会場：敦賀市 平成18年9月12日(火) 15:00～16:30
敦賀商工会議所 2階 会議室
福井市 平成18年9月13日(水) 14:30～16:00
福井商工会議所 2階 会議室D

独立行政法人 日本原子力研究開発機構は、研究開発を通して創出した新技術を地域企業の皆様方に技術移転する活動を進めております。

この取り組みの一環として、県内地区を対象として、研究開発成果を紹介するオープンセミナーを開催致します。

皆様方のご来場を心よりお待ちしております。

セミナー内容

・雷放電の発生機構と誘雷技術の可能性

今年は何の実験で雷が電気現象であることを発見し、避雷針を発明したベンジャミン・フランクリンの生誕300年にあたります。

近年、放射線が雷放電の引き金になっていることが分かってきました。

本件では、雷と放射線の関係について最近の研究成果を紹介するとともに、フランクリンの時代には想像もつかなかった放射線による誘雷技術の可能性についても紹介します。

・原子力における先進レーザーの応用

原子力機構における先進のレーザー開発とその応用研究として、

①レーザー同位体分離の開発

②応力腐食割れ防止の可能性のある超短パルスレーザー蒸発について紹介します。

また、レーザー加工に関する原子力機構の公開特許もあわせて紹介します。

》》 敦賀市 《《

会場：敦賀商工会議所 2F 会議室

敦賀市神楽町 2-1-4

電話：0770-22-2611

》》 福井市 《《

会場：福井商工会議所 2F 会議室D

福井市西木田 2-8-1

電話：0776-33-8287

お問い合わせは...

(独) 日本原子力研究開発機構 敦賀本部

経営企画部 技術展開推進グループ

〒914-8585 福井県敦賀市木崎65-20

TEL: 0770-21-5033

FAX: 0770-25-5782

URL: <http://www.jaea.go.jp/04/turuga/jturuga.html>

